



南地域まちづくり

第 102号
令和 4 年 1 月 1 日 発行
かわら版



新春のご挨拶

新年あけましておめでとうございます



大口町南地域自治組織
会長 前田利寛

南地域にお住まいの皆様方には、日頃より南地域自治組織へのご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。新年を迎えるにあたり皆様方のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

南地域自治組織は南三地区の連合体であり、各区との連携をより一層深め、皆様方に身近な組織となるよう努めて参る所存です。現在、南地域自治組織では、福祉防災、防犯交通安全、広報の三つの部会構成で運営をしているところですが、今後は子供からお年寄りまで幅広く思いやりのある人づくりに加えて、人にやさしい世代間の交流、人と人とが支え合える互助活動など、福祉分野に力を注いで参りたいと考えているところです。今後とも、皆様方のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

令和 4 年 元旦

第 3 回福祉・防災部会を開催しました！



12月18日(土)、第3回福祉・防災部会を開催しました。これまでの部会で話し合った内容をまとめた原稿案をもとに、『(仮称)南地域 2022 防災カレンダー』で啓発したいことや配布先、できあがりのサイズ等を話し合いました。

3月下旬に、各家庭へ配布しますので、楽しみにお待ちしております！

併せて、「もしも、〇〇〇があったなら…」と題し、高齢者の外出支援等について、自由に意見交換をしました。お互いに見守り、支え合える地域づくりを目指し、活動を充実させていきます。



南地域のたからもの vol.50 ～改めてふり返る南地域のあゆみ～

ほぼ毎月「南地域のたからもの」についてご紹介しているこのコーナーも、おかげをもちまして今回で50回を迎えることができました。その一方で、今回からは2号にわたり、改めて南地域のあゆみを振り返ってみたいと思います。

南地域が大きく変貌するのは、江戸時代の初めごろ、17世紀の新田開発です。それ以前の南地域には、長桜村、御供所村（枝郷として奈良子）、大屋敷村（枝郷として大御堂・高橋）の3村だけだったのが、新田開発により新しい村が次々と成立しました。新しい村は、入鹿伝右工門新田、入鹿八左工門新田、宗雲入鹿新田、入鹿長桜替地新田、小折入鹿新田、入鹿三右工門新田（今の豊田三丁目あたり）、入鹿又助新田（今の豊田三丁目あたり）、入鹿九郎右工門新田（今の御供所二丁目あたり）です。この他、大屋敷村内には大屋敷新田が生まれました。



それぞれの集落は、一つの「村」として独立した自治を行い、年貢（税）を納め、神社を建立し、年中行事や祭礼を行っていました。この枠組みが約200年続きます。次に大きく変化するのは、明治時代に入ってからです。明治時代以降のお話は、次号でご紹介します。



南地域自治組織事務所 年末年始業務のご案内
令和3年12月27日(月)から令和4年1月10日(月)
までお休みします！
新年は、1月11日(火)から開館します。

◆「南地域まちづくりかわら版」は、大口町ホームページで見ることができます。

大口町ホームページ

<https://www.town.oguchi.lg.jp/4235.htm>

◆「南地域自治組織事務所」

秋田三丁目397番地 ・ ☎/FAX 0587-75-1731

E mail minamitiiki@md.ccnw.ne.jp

